

第十四回 帝國議會 衆議院鐵道營業法案私設鐵道法案私設鐵道條例中改正法律案審查特別委員會速記錄 (第一號)

(九四)

明治三十三年二月八日(木曜)午後一時三十一分開議

○委員長(多田作兵衛君) 是ヨリ會議ヲ開キマス、先ヅ政府委員カラ大體ニ付イテ骨子ヲ御説明ニナリタイ

○政府委員(犬塚勝太郎君) 大體ニ付イテ申上ゲマスガ、御承知ノ通り現在ノ私設鐵道條例ハ明治二十年ニ勅令ニナツテ出マシタモノデ、其箇條ニ付イテハ今更申上ゲルニハ及バヌト思ヒマス、此私設鐵道條例ト云フモノハ、即チ鐵道會社ヲ發起スルコトニ關係致シマスル所ノ箇條ガ書イテゴザイマスガ、明治二十年頃ニ於テハ株式會社ニ關係シマスル所ノ、一般ノ法律案ガナカツタモノデゴザイマスカラシテ、アノ法律中ニ加ヘラレマシタモノデゴザイマセウガ、其後商法ガ出ル時期ニナツテハ、會社ノ組織一般ニ關係スルコト、ナツタ、舊商法ニ於キマシテハ、鐵道會社ニ於テモ他ノ會社ト同ジク、此鐵道事業免許證、會社成立ノ免許證、相俟ツテ行ハレマシタガ、此商法ニ制セラレマシテ新商法トナリ改正商法トナリマシテハ、此免許證ヲ許シマシタカラ、會社ノ組織ノ點ニ就イテハ自由主義トナツタ、然ルニ元々御承知ノ通り鐵道ト云フモノハ、免許ナシニ隨意ニ發起スルコトガ出來得ベカラザルモノデアル、相當ナ規定ヲ私設鐵道條例改正案中ニ必要ガアルト云フコトハ、前々カラ隨分論ゴザイマシタコトデゴザイマスガ、私設鐵道條例ノ改正ト云フト、唯會社ノ發起ノ事ノミヲ規定スベキモノデハナイ、他ノ一般ニ涉ツテ之ヲ規定スル必要ハアラウト云フノデ、商法改正ノ際ニハ此私設鐵道條例改正ノアルマデハ、舊商法ノ株式ニ關係スル規定ヲ適用シテ、一時經過シ參リマシタガ、私設鐵道會社ト雖モ、既ニ會社タル以上ハ、先ヅ大體ニ於キマシテハ他ノ會社ト同ジク修正商法ノ規定ニ從フベキモノデアル、又從ヒタイト云フ希望モアルヤウデゴザイマスカラ、此際緊急イデ私設鐵道條例ノ改正ヲ致シテ、一面ニ對シテハ會社ノ組織ヲ改正致シマスル所ノ、一ノ重モナル理由ニナツテ居ルノデゴザイマス、其改正ニ付キマシテハドウ云フ主義ヲ採リマシタカト申シマスルト、其商法ノ關係ノ點ニ於テハ、先ヅ大體ハ他人ノ會社ト同ジク修正商法ニ從フガ、唯私設鐵道ハ免許ヲ受クベキモノデアルカラ、會社ノ成立ノ手續ヲシタ後デハ、假免許ヲ受ケルト云フヤウナ箇條ヲ設ケ、又大體其目的ト致シテ居リマスル事業ノ免許ヲ得マシテ成立チマスルモノデゴザイマシテ、其事業ノ成立、語ヲ換ヘテ申シマスレバ會社ノ成立ト雖モ、他ノ會社トハ異ツテ、監督上ソレノ規定ニ從ハナケレバナラヌト云フコトハ明カナコトデゴザイマスカラ、舊商法等ニ照シ合セテ或ハ總會ニ人ヲ出シマスルカ、會計ノ監査ヲスルカ云フヤウナ箇條ヲ設ケマシタデアリマス、其他定款改正ニ就キマシテモ、同ジク前述ベマシタ理由ニ依リマシテ、新商法ニ依ラナケレバ社債モ同ジク自然監督ヲ要スル箇條ハ、此改正案ニゴザイ

マス、是等ハ西洋各國ノ例及舊商法ノ例ヲ參酌致シマシテ、今マデノ不完全ナル箇條ヲ補ヒ、又新商法ニ依テ補充ヲ致シタ點モゴザイマス、商法ノ關係ニヨリマシテ私設鐵道條例ヲ改正スル場合ハ、略ボ前申シマシタ通り、而シテ鐵道全般ニ就テ申シマスレバ、明治二十年ト云フ年ハ如何ナルデアッタカト云フト、日本鐵道ノ線ガ幾分出來タ時デゴザイマシテ、私設鐵道ト云フモノハ殆ドナカツタガ、今日ニ至リマシテハ御承知ノ通り、私設鐵道會社ノ線路ダケデモ二千何百哩モ營業線ガアリマスルヤウナ有様、會社ノ數カラ申シマスルト、五十四ノ會社ガアリマスルヤウナコトデ、鐵道ノ發達スルコトハ誠ニ喜ブベキコトデゴザイマスガ、鐵道ガ發達シテ運輸事業ガ復雜ニナツテ來ルニ付イテハ、之ヲ利用スル便利ノタメニ、即チ公益ノタメニ、旅客ノタメニ、會社ノタメニ、相當ノ規定ヲ設ケテ鐵道ノ運輸其他ヲ十分ニ監督致シ、鐵道ノ專有事業タル根本ヲ造ラシメル必要ガアル、語ヲ換ヘテ之ヲ俗ニ申シタナラバ、監督々々ト云フコトデゴザイマスガ、其監督ノ必要デアルト云フコトハ、皆認メテ居ルコト、申シテ私ハ過言デナカラウト信ジテ居ルノデゴザイマス即チ其必要ニ依リマシテ又他ノ條項ニ大ニ修正ヲ加ヘマシタコトガゴザイマスルガ、其修正ヲ加ヘマシタ大趣意ハ堅ク事業ニ關係致シ、又多クノモノガ監督ヲ受ケ、又監督ヲスルト云フヤウナ執行上ノ切實ヲ要スル規定ト云フモノハ、改正ヲ要スルカラト云ツテ、根本的ニ無闇ニ改正シタ所ガ、條項其他ノ臆列上ニ於テハ條文上ニ於テ立派カモ知レマセヌガ、却テ實行ニ不都合ガアルカモ知レヌ、改正ヲ加ヘナケレハナラヌガ、成ルベク現在ノ條項ヲ補テ、法條ヲ整備シテ行ク、言葉ヲ換ヘテ云ヘバ、建設時ニ出來タ敷設鐵道條例モ、今日ハ建設時代ヲ過ギテ幸ヒ運輸時代ニ這入りマシタ鐵道ノ事業ヲ、整備セシムルダケノ改正ヲシヤウト云フ考カラシテ、他ノ點他ノ點トシマスルノハ、商法ニ關係致シマスル點デアリマスガ、他ノ點ニ付キマシテソレノ修正ヲ加ヘマシタノデアリマス、其修正ヲ加ヘマシタ内ノ重モナル箇條ヲ申シマスレバ、今マデノ私設鐵道條例ハ鐵道ノ延長免許ノ場合ニハ、勿論充用サレテ居リマシタケレドモ、延長免許ノ場合ノコト又延長免許ノ申請ノコトデゴザイマスルカ、又其危險トカ、又延長ノ工事ヲ終リ兼ネマシタ場合ノ制裁等ハ、甚ダ不完全ナモノデアリマスカラ、ソレ等ニ付イテ相當ノ修正ヲ加ヘ、又會社ノ運輸上ノ連絡トカ、又直通運輸ニ對シマシテハ、今迄足リマセヌ所ノ規定ヲ補ヒ、又鐵道ノ危險等ニ付キマシテ、是迄ノ條章ノ足ラナカツタ點ヲ補ヒ、其他農工商業者ノ產物商品運輸ノタメニ敷設スル鐵道ヲ、會社ニ接續セシムルコトヲ求メタル時ハ、會社ハ正當ノ理由ナクシテ拒ムコトガ出來ナイト云フ、一ノ農工商ノタメニ大ニ諸國ニ有リ振レマシタ箇條ヲ補ヒマシタト云フノハ、重ナル箇條デゴザイマスガ、其他ニモ現在ノ法

條ニ照ラシマシテ多少修正ヲ加ヘマシタコトガアリマスガ、是等ハ十分細カニ各條ニ付イテ御尋ニヨリマシテ申上タイト思ヒマス、先ヅ修正ヲ加ヘマシタル點ハ今申上マシタ點デアリマス、其他モウ一ツ申上テ置カナケレバナラヌノハ、今迄鐵道條例ニ制裁ガゴザイマシタ、ゴザイマシタケレドモ其制裁ト云フモノハ、唯一本立ノ制裁デゴザイマシテ、或ハ鐵道ノ免許ヲ取消ストカ、或ハ重役ヲ改選セシムルトカ、大キナ制裁ダケ一ツアリマシタ、是等ハアマリ制裁ガ漠トシテ應用スルニハ甚ダ切實ナラザル感ガアリマシタ、ソレデ改正案ニ於キマシテハ、ソレ等ノ制裁ノ箇條ヲ此事犯ニ相照シマシテ、其輕重ニ應シテ各條規定ヲ致シマシテ、實際ニ於テ不便ナク又輕重ニ應ジテツレ相當ノ制裁、即チ執行力ヲ保障スルト云フ主義ヲ採リマシタノデアリマス、其他統計事項トカ事故、即チ色ミノ鐵道ノ轉覆デゴザイマストカ、支障トカアリマシタ時ノ規定等多ク補ヒマシタ箇條モゴザイマスカラ、是等ノ箇條ニ付イテ各條ニ付イテ大躰今申上マシタノガ、私設鐵道條例ノ改正即チ改正ノ理由デゴザイマス

○(降旗元太郎君) 今ノ御説明デ大躰ノコトハ一ト通り分リマシタガ、其内斯ウ云フ點ニ付テハ御説明ガゴザイマセヌデシタガ、今迄ノ鐵道ノ實況ヲ見マスルト云フト、敷設ヲスル時分ニハ隨分無理ナ金額デ大キナ仕事ヲ起シテ居ッテ、サウシテ既ニ鐵道敷設後ニ至ル利益ノ配當ニノミ著眼シテ居ッテ、其線路ヤ列車其他万般ノ改良ト云フ方面ニ、勢イ慮ラザル有様デアリマスガ、斯ウ云フ法條ニ付テ何等ノ改良ヲ催スベキ箇條ガ私設鐵道條例ニ付イデアリマスカ
○政府委員(犬塚勝太郎君) ソレハアリマスノデゴザイマス、アリマスルノハ即チ第四十八條デアリマス「主務大臣ハ監査員ヲ派遣シ鐵道ノ設備又ハ運輸保線ノ方法ヲ監査セシメ不適當ト認ムルトキハ何時ニテモ必要ナル施設ヲ命スルコトヲ得前項ノ場合ニ於テ危險ナリト認ムルトキハ其施設ヲ終ル迄運輸又ハ使用ヲ停止スルコトヲ得」是ガ今迄ノ條項ハ監査員ヲ派出シテ、危險ナリト認ムルトキハ改築ヲ命スルコトガ出來ルトアッテ、其法條ニ依テ執行シテ居リマス、マダ危險ト云フダケ制裁ガナイノデアリマスカラ、ソレデ其條項ヲ改メマシテ、唯今ノ條項ニ改メマシテ餘程廣クナツタ、ソレト實際ノ整理ハヤハリ改良セシムル、改良セシメナイトカ云フノハ、凡ソ運輸ハ斯ウ云フヤリ方デアアルノデアアル、凡ソ設備ハ斯ウ云フヤリ方デアアルノデアアルト、大躰方針ヲ示シテ實態上ノ運用ヲ明カニシ、此營業法ノ内ニ建設規定運轉規定ト云フモノヲ拵ヘマシテ、運輸ハ斯ウシナケレバナラヌ、設備ハ斯ウシナケレバナラヌト、實態上ノ方針ヲ極メタイト云フノデアリマス

○委員長(多田作兵衛君) ソレデハ讀職法案ガ濟ンデ又開キマセウ
午後二時四十七分休憩